学校番号	3025

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（学）地理演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	ウイニングコンパス地理の整理と演習 2026（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローバル化が進む現代社会において、環境問題や経済格差など地球的課題の解決への考察をするためには、地理的事象を理解していないと前には進みません。知的な興味や関心を積極的に持って、誠実に、そして楽しく、練りに練られた大学共通テストの過去の問題を解きながら、様々な観点から様々な方法で地理を学んで行きましょう！

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理総合で学んだことを土台にして、現代世界が抱える紛争や戦争、環境問題や格差、防災減災など、様々な課題の解決に向けて、世界の事象を地理と歴史の観点から総合的包括的に正しく理解する
【思考力、判断力、表現力等】
以上の知識及び技能を、的確に判断する能力と分析力を持つことを到達目標とする。
【学びに向かう力、人間性等】
。そのためには世界各地の多様性を、系統地理と地誌の観点から、世界の情勢を分析し整理することが大切である。実際に、大学の入試問題を参考に、文章力や発表を通して地理の力を伸ばしていきたい。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会の地理的事象に対する関心と課題意識を高め。それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本の人々、そして世界市民としての責任を果たそうとする。そのための基礎力が備わっているか。	現代世界の地理的事象から課題を見出し、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に文章で表現している。	地図や統計、画動など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、オリジナルの図表などにまとめたりしている。現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や応用的な追究の方法を理解し、その知識を身に付け、他の生徒と協調して行動しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	様々な地図と地理的技能	・地理情報と地図 ・地図の活用と地域調査	a:地理情報と地図に対する関心と問題意識を高め、それを意欲的に追究し、文章でまとめられる。 b:地理情報と地図に関する諸資料を習得し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表や文章などにまとめ、発表できる。 c:地図の活用と地域調査について、生活圏の地域的特色や地図を活用した地域調査の方法などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。さらに地域調査の方法を理解しその知識を持ち文章でまとめ発表できる。	定期テスト(中間・期末) ノート提出 ワーク(問題集)提出	レポート・発表 定期テスト(中間・期末) ノート提出 ワーク(問題集)提出	レポート・発表 定期テスト(中間・期末) ノート提出 ワーク(問題集)提出
二学期	現代世界の系統地理的考察	・自然環境 ・資源・産業 ・人口・都市・村落 ・生活文化・民族・宗教	a:世界の自然環境について、分布や人間生活との関わりなどを系統地理的に考察し環境問題を大観させ、その過程や結果を適切に文章で表現し発表できる。 b:世界の資源、産業に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に、文章で追究し発表できる。 c:世界の人口、都市、村落に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。さらに世界の生活文化、民族・宗教について分布などを民族、領土問題や、系統地理的に捉える視点や知識を持ち文章で表し、発表できる。	定期テスト(中間・期末) ノート提出 ワーク(問題集)提出	レポート・発表 定期テスト(中間・期末) ノート提出 ワーク(問題集)提出	レポート・発表 定期テスト(中間・期末) ノート提出 ワーク(問題集)提出

三学期	現代世界の地誌的考察	・現代世界の地域区分 ・現代世界の諸地域 ・現代世界と日本	a:現代世界の地域区分に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b:現代世界の諸地域について、それらの地域に見られる地誌的特色や地球的課題や、地誌的に考察する方法を理解し、その知識を身に付けている。 c:現代世界における日本の国土に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し捉えようとしている。さらにその解決の方向性や将来の国土のあり方などを公正に判断できる。	小テスト ノート提出 ワーク(問題集)提出	レポート・小テスト ノート提出 ワーク(問題集)提出	レポート・発表 小テスト ノート提出 ワーク(問題集)提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度